

平成21年6月1日より、市税の証明書等を交付請求される際には、本人（窓口に来られた方）の確認を行いますので、本人確認書類の提示をお願いいたします。

本人になりすました不正な交付請求を防ぐとともに、皆様の大切な個人情報を守るため実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【本人確認書類となるもの】

【1点提示でよいもの】

運転免許証、パスポート、個人番号カード（顔写真付き）、住民基本台帳カード（顔写真付き）、在留カードなど国又は地方公共団体の機関が発行した資格証及び証明書（顔写真の貼付されたもの。）（いずれも有効期限内のものに限る）

【2点必要となるもの】

A：健康保険証、年金手帳、介護保険被保険者証など法律の規定により国又は地方公共団体の機関が発行したもの。

B：社員証、学生証（顔写真付き）など国又は地方公共団体の機関以外で発行したもの。

本人名義の預金通帳、キャッシュカード、クレジットカードなど
（取得時に本人確認を行い、かつ改ざん防止の措置を施したもの）
（いずれも有効期限内のものに限る）

注：Aのみ2点、AとBの2点による組み合わせとなります。

本人確認	
生年月日	
住所	
前住所	
本籍	
同一世帯氏名	
同一世帯生年月日	

* 個人番号通知カード及び住民票の写しや戸籍謄抄本は本人確認書類として認められません。

* 司法書士・弁護士の会員証など国または地方公共団体の機関以外で発行したものだけでは受理できません。

* 上記のいずれの書類もお持ちでない方や詳しい内容につきましては、資産税課までお問い合わせください。